

日文研共同研究会

戦間期日本の社会集団の相互関係とネットワークについて

第15回研究会のお知らせ

2006年6月28日

研究代表者 猪木武徳

幹事 ジェームズ・バクスター

第15回研究会を下記の要領で開催いたします。どうぞよろしくご参集ください。

2006年7月22日（土） 日文研第5共同研究室にて

13:30 川崎吉紀（同志社大学）「メディアにおける早稲田——在野精神による類似性の限界」

14:20 休憩

14:30 スヴェン・サーラ（東京大学）「大正期における政治結社——黒龍会の活動と人脈^{ネットワーク}」

15:20 休憩

15:30 望月和彦（桃山学院大学）「戦間期における「財界」の形成」

16:20 休憩

16:30 石田あゆう（京都精華大学）「「文化生活」グループの人的ネットワーク——消費・生活問題を中心に」

17:20 休憩

17:30 全体討論およびミーティング

18:30 終了

<お願いとお知らせ>

今年度は、今回から3回にわたって、提出された原稿に沿った討論を行ないます。3月の岡崎論文に引き続き、上記の4本を今回は取り上げます。10月はじめに第二回（5本）、2月ごろに第三回（5本）を予定しております。河崎さんは公務のため当日ご出席になれませんので、猪木が説明する予定です。石田論文は送付が少し遅れますので、ご了承ください。

* 研究会と懇親会の出欠をお知らせ下さい。費用は6000円程度です。

* 日文研ハウスに宿泊が可能です。ご予約を希望の方は各自で研究協力課研究支援係（Tel: 075-335-2044）までお申し込み下さい。